

## 令和3年度 第2回富里市総合教育会議議事録

日 時 令和4年3月23日（水）  
午後1時12分～午後1時32分  
場 所 中央公民館4階大会議室

### 1 開 会

（企画財政部長）

定刻前ではございますが、皆さんお揃いとなりましたので、これより令和3年度第2回富里市総合教育会議を開会いたします。

まず、本日傍聴人の申込みはございませんでしたことを御報告させていただきます。

それでは、本日の会議は、お配りした会議次第に沿って進めさせていただきます。まず、五十嵐市長より御挨拶いただきたいと思います。よろしくお願います。

### 2 あいさつ

（市長）

本日は年度末のお忙しい中、総合教育会議に教育長をはじめ教育委員の皆様にご出席いただきまして、ありがとうございます。また、皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症は教育現場においても大きな影響を与えている中で、平素から子どもたちの教育に御尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、本日は、令和3年度最後の総合教育会議となりますが、本市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策についての目標・方針となる「富里市の教育に関する大綱」の最終案について御協議いただくとともに、教育振興基本計画の改訂についての報告を議題としております。

皆様御承知のとおり、富里市はこの4月に市制20周年を迎えます。

現在、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症対策を最優先に実施する一方で、新たな富里市に向け、まいた種をしっかりと育て、そして、新たな種をまいて行かなければならないと思っております。

そのためにも、本市の羅針盤となる「総合計画」を新たに策定いたしました。

令和4年度は本市にとって20周年という大きな節目の年である一方で、新総合計画の元年として、本市の将来像実現に向け、様々な取組を展開してまいります。

また、市民をはじめ、色々な方々と心をひとつにし、市制20周年を盛り上げていくため、新型コロナウイルスへの対策をしっかりと行った上で、記念セレモニーなどの事業を展開してまいります。委員の皆様におかれましては、より一層の御協力をいただき、ともに盛り上げていただくことをよろしくお願いいたします。

最後に、富里市の新たな時代の幕開けとともに、市民の皆様が、心豊かに自分らしく輝いた人生となるよう、「ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくり」の実現に向けて、教育委員会との連携をさらに強めながら進めてまいりますので、教育長並びに教育委員の皆様のご御理解と御協力をお願い申し上げます。

本日はよろしくようお願いいたします。

(企画財政部長)

ありがとうございました。

続きまして、吉野教育長より御挨拶をいただきたいと思います。

(教育長)

五十嵐市長にはお忙しい中、令和3年度第2回総合教育会議を開催いただきましてありがとうございます。

また、日ごろから教育行政の推進に深く御理解いただきまして、教育委員ともども厚く御礼申し上げます。

本日は、本市の教育に関する大綱の改訂についての協議でございますが、本日の報告事項にありますように、教育委員会におきましても教育に関する大綱を受けまして、教育基本法の目的及び理念に基づく市の教育振興基本計画の改訂作業についても進めているところであります。いずれにいたしましても、市長と教育委員会が一体となって教育行政を進め、更なる教育の質の向上につなげていければと考えております。

委員の皆様と意見交換ができればと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(企画財政部長)

ありがとうございました。

それでは議事の進行につきましては、会議の主催者であります市長にお願いいたします。よろしく申し上げます。

### 3 協議事項

(市長)

それでは、議事の進行をさせていただきます。

まず、協議事項「富里市の教育に関する大綱の改訂について」、担当課から説明をお願いします。

(企画課長)

よろしくをお願いします。

本日、お手元にお配りしている資料1、資料2、資料3と3点ございます。このうち資料1をもとに説明させていただきます。

新たな富里市の教育に関する大綱につきましては、さる2月8日に開催した第1回総合教育会議において素案について御説明させていただきましたが、その後のパブリックコメントによる市民からの御意見はとくにない中で、委員の皆様からの御意見を踏まえ、本日修正案を取りまとめさせていただきました。前回の会議からの変更点を説明させていただき、最終案とさせていただきたいと考えております。

それでは、資料1の3ページをお願いいたします。下線で表示しておりますが、大綱の対象期間でございます。SDGsとの関連性や有期限の計画であることの表現についての御意見がございました。これに対し、「大綱は、SDGsの理念を取り入れた富里市総合計画を基本としていることから、その基本計画に合わせ令和4年度から令和8年度まで」と表記を改めさせていただいております。

続いて、5ページをお願いします。目標4「市民の誰もが生涯にわたりスポーツに参加できる環境づくり」でございますが、高齢者の健康づくりや障害者スポーツの普及についても市民に関心を持っていただく必要があるのではないかと御意見をいただいております。これに対して、「全ての市民が生涯にわたり」といった表現に改めさせていただいております。

以上が富里市の教育に関する大綱案となります。本日大綱を決定させていただき、令和4年度から始まる本市の新たな時代の幕開けとともに教育委員会とより一層円滑な連携を図り、市の教育の充実に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

説明は以上でございます。

(市長)

ただいま、担当課が説明したとおり、前回の会議でお示しした改訂案から一

部修正を行った改訂案について、教育委員の皆さんの御意見を伺いたいと思います。

(教育委員)

前回からプラスされてしっかりした大綱ができたと思います。併せて教育振興基本計画も作成していきたいと思います。

(市長)

ありがとうございます。他に御意見等ございますか。よろしいでしょうか。それでは、お諮りします。

教育に関する大綱の改訂については、事務局案で決定としてよろしいでしょうか。

(教育委員)

**【異議なし】**

(市長)

それでは、富里市の教育に関する大綱の改訂については、事務局案で決定いたします。

#### **4 報告事項**

(市長)

続きまして、報告事項、富里市教育振興基本計画の改訂について、説明をお願いいたします。

(教育長)

教育振興基本計画の改訂についての報告でございます。あいさつの中でも申し上げましたが、教育基本法の目的及び理念に基づく市の教育振興基本計画につきましても、先ほど決定いたしました市の教育に関する大綱を受けまして、大綱の基本理念や目標についての方向性など、市民の皆様にも理解しやすいよう改訂作業を進めているところでございます。

詳細については、担当から説明させていただきます。

(教育総務課長)

報告事項、富里市教育振興基本計画の改訂についてでございますが、令和4年2月22日に教育振興基本計画の改訂について調査、研究するため、教育振興基本計画改訂プロジェクト会議を設置しました。

プロジェクト会議は、教育長をリーダー、教育部長をサブリーダー、プロジェクト委員は教育委員会の各課長、図書館長、学校給食センター所長及び学校教育課主幹等で構成する組織です。第2回目の会議からは教育大綱の策定を担当する、企画財政部企画課職員に出席をいただいております。

会議では、近隣市の教育大綱と教育振興基本計画の「基本理念」、「目標」、「策定期間」などについて調査、研究してまいりました。

これまで4回のプロジェクト会議を終えて、市民の皆さまにわかり易く理解していただけるよう、教育振興基本計画と新教育大綱は同じ基本理念と目標を掲げ、一体となって富里市の教育を進めていくことが良いのではないかと、という方向性で進んでおります。

本日開催される教育委員会定例会議において、教育振興基本計画の改訂を進めることについて協議をしてまいります。以上、報告いたします。

(市長)

ありがとうございます。それでは、教育委員の皆様様の御意見を伺いたいと思います。よろしく申し上げます。

(教育委員)

ただいま教育総務課長から説明がありましたが、富里市教育振興基本計画の基本理念は、やはり教育大綱と同じものである方が私も良いと思います。今後、教育委員会会議において教育大綱を踏まえた教育振興基本計画の基本理念を作成してまいりたいと思います。

実際に具体的な施策ですとか、事業は教育大綱の内容を網羅して計画されていくと思いますので、教育振興基本計画の形を整えてまいりたいと思います。

(市長)

ありがとうございます。他に御意見等ございますか。よろしいですか。

それでは、富里市教育振興基本計画の改訂につきましては、ただいまの御意見を参考に取り組んでいただきたいと思います。

本日の協議事項は以上となります。

今後も市長部局と教育委員会とで一体となって、様々な課題に取り組んでい

けるようによろしくお願いいたします。

これにて協議を終了し、進行を事務局にお返しします。

## 5 その他

(企画財政部長)

ありがとうございました。

それでは、最後となりますが、会議次第4その他でございます。皆様方から、何かございますでしょうか。

(教育長)

私の方から1点御報告させていただきます。

本年4月から、市内小・中学校ではコミュニティ・スクール制度が導入されます。このコミュニティ・スクール制度については、学校運営や子どもたちの諸課題に対して学校運営協議会を立ち上げ、学校・保護者・地域が一体となって連携して様々な課題解決を図るものでございます。

その中の一つとして、富里小学校で放課後の子どもの居場所づくりに対応するため、富里小学校放課後子ども教室を実施いたします。こちらはモデル事業ということでございまして、実施主体としては、学校運営協議会、放課後子ども教室の運営委員を中心に実施していきたいと考えております。

実施期間としてはモデル事業ということもございますので、4月・5月の2か月間、平日月曜日から金曜日、下校時間から17時までを予定しております。実施場所は富里小学校内教室及びグラウンド等を予定しております。費用でございますが、基本的に費用はかかりませんが、保険料ですとか材料費の実費負担はお願いする考えでおります。対応する職員ですが、見守りのボランティアをお願いする予定で、1日あたり3名ないし4名での対応をお願いしたいと考えております。

このモデル事業終了後、内容を精査して今後の展開・方向性を検討してまいります。明日学校に説明に伺いまして、30日の学校運営協議会、そして運営委員さんへの説明を予定しております。4月のなるべく早い時期には実施していきたいと考えております。

説明は以上でございます。

(企画財政部長)

ただいまの件につきまして、御質問等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、私の方から連絡事項が1点ございます。令和4年度に組織改革を予定しております。これまでの市長直轄の経営戦略室と従来からございます企画課を統合いたしまして、新たに経営戦略課として組織を改編させていただく予定となっております。

4月以降の総合教育会議につきましては、経営戦略課で所掌させていただきますので、よろしく申し上げます。

私からの連絡事項は以上でございます。

それでは、以上をもちまして、令和3年度第2回富里市総合教育会議を閉会いたします。